採択される

学振特別研究員申請書の書き方

大学院生、ポスドク研究員の皆さん

文学研究科では、平成 28 年度に DC、PD あわせて 3 名の方が新しく学振特別研究員として採用されました。現在も 16 名の方が日々研究に打ち込んでいます。

今回のセミナーでは、新規に採用された方を含め4名の方から、どのようなことに注意して申請書を作成したのか、ご自身の申請書を例にとって話していただきます。

さらに経験豊かな教員も参加しますので、申請書作成のノウハウや専門分野に特化した 質問にも可能な限りお答えします。この他、研究者としてのキャリアパスなど、特別研究 員の申請書の書き方だけでなく、さまざまな話題を提供する予定です。

この機会をお見逃しなく、どうぞふるってご参加ください。事前申込は不要です。

3/9(水)

北海道大学·大学院文学研究科 人文·社会科学総合教育研究棟 方令 W 2 O 2

 $16:30\sim18:00$

話題提供者:

須山 巨基 (行動システム科学専修 学振 DC1)

石川 まりあ (西洋文学専修 新学振 DC2)

井上 岳彦 (スラブ社会文化論専修修了 新学振 PD)

川崎 公平 (映像・表現文化論講座 助教

平成 23-25 年度学振 PD)

教員コメンテーター: 小杉 康・近藤智彦 他教員

司会:佐々木啓(研究推進委員長)

DC2 や DC1だけでなく PD 申請についても説明します。 大学院進学を考える学部学生も歓迎します。

